

## これからの生駒が取り組むべき5つの重点分野

### 1 これからのAI/IT時代を生き抜く教育と子育てしやすい社会・経済環境の整備

産みたい人が産める環境整備と、激動の社会でも子どもたちが生き抜くための主体性やコミュニケーション力を育む教育を進めます。

### 2 高齢化をネガティブワードにしない日本一の福祉のまち「いこま」に一層の磨きを！

人生100年時代となる今後を見据え、日本一の認知症・介護予防の取り組みを一層進めるとともに、元気な高齢者が地域づくりに活躍する機会を増やします。

また、障がい者の「親亡き後」対策としての一人暮らし体験事業やグループホームの整備をはじめ、人生のステージごとに生じる課題に対応するサポートを強化します。

### 3 自然環境、安心・安全と利便性が両立する、一步先に行く住宅都市いこま

おいしい空気や美しい自然を残しつつ、公園などの公共スペースを市民と行政が協創により整備・利用を促進するワークショップを開催します。また、全国初となる空き家対策推進プラットフォームを活性化させ、空き家の解消や効果的活用を進めます。

犯罪の少ない街であるいこまを継続するため、防犯カメラの設置促進や通学路の安全対策の拡充を行います。

### 4 伝統、文化とスポーツが毎日を豊かにするまち「いこま」

生駒市民の毎日を豊かにするため、茶道などの伝統文化、伝統芸能の継承、吹奏楽や本を活用したまちづくり、スポーツを通じた健康・仲間づくりなどに取り組みます。

祭りをはじめとする地域の伝統行事を大切に、郷土の文化や歴史を市民に発信することで、郷土愛を街づくりの行動につなげていきます。

### 5 自治体として21世紀に発展し続けるための地域活性化

#### (1) 高山第2工区・けいはんなの中の生駒

奈良先端科学技術大学院大学や学研生駒テクノエリアなどと効果的に連携し、生駒市をAIやIT、ロボティクスなどの最先端技術の開発と利活用の一大拠点にします。

#### (2) 観光・農業をはじめとする生駒らしい産業の活性化

伝統産業や商店街の活性化に加え、生駒市の地域特性を生かした新時代の観光や農業に、市民や事業者とともに挑戦します。

#### (3) 挑戦を始める人をとことん応援するまち「いこま」

世界に羽ばたくビジネス、地域課題に対応するNPOや自治会・市民団体、イコマニア制度を活用したイベントづくり、課題解決プロジェクトなど、新しい挑戦に取り組む人をとことん応援するまちを目指します。